



**地域に根差した医療の提供に注力。
患者さん一人ひとりに寄り添い、分かりやすく質の高い医療を
実践するために、Qualis（クオリス）は欠かせない存在です。**

内科・泌尿器科

**●せたがや泌尿器腎クリニック様
（東京都世田谷区）**



東急田園都市線桜新町駅西口より徒歩5分、用賀駅より徒歩10分の住宅地に位置するクリニックモールの2階。2019年12月に開院の「せたがや泌尿器腎クリニック」は、世田谷区内の関東中央病院、帝京大学溝口病院での豊富な診療実績のもと、一貫して地域の医療に深く関わってこられた中村圭輔院長の専門的・先進的な診療方針により運営されています。女性の患者さんにも安心していただけるようプライバシーの確保に十分な気配りがされており、診察室、待合室、トイレを男女別々に整備し、スタッフも女性のみでスタートしました。患者さんからは日増しに厚い信頼と期待が寄せられています。

開院の1年前から、導入する医療機器の選定を行う過程で電子カルテとスムーズに連携するための準備を行った結果、選ばれたのがQualis（クオリス）。「尿検査機器の導入を検討した際にもQualisとの連動を実現してくれ、開院準備の際にもBMLのインストラクターに立ち会っていただき、Qualisの細かい設定やカスタマイズも含めて終始、行き届いたサポートをしてくれたことに感謝しています」（院長）。

現在、受付に2台、2つの診察室に各1台、処置室に1台の5台構成でご活用。「地域に根差した医療を提供するために、泌尿器科の概念を変えよう」というのが院長の方針。その意欲的な診療姿勢と共にQualisの活躍の場もますます広がっていきます。

『文藝春秋』2020年3月号